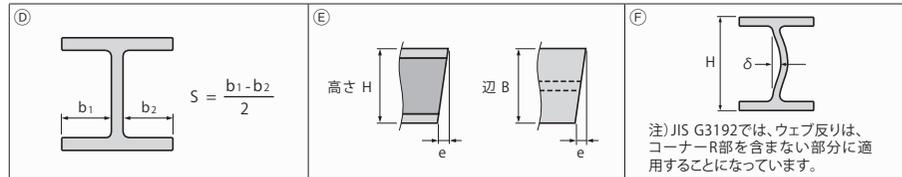
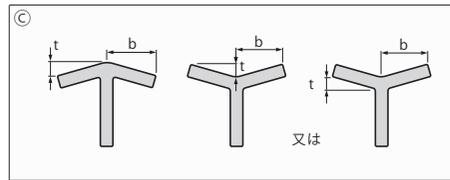
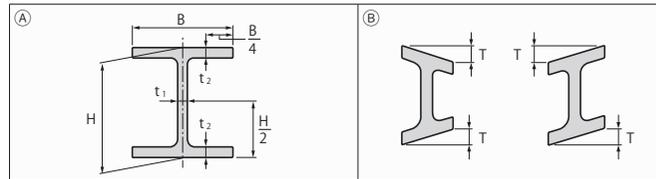


# H形鋼 [JIS 材] 寸法の許容差

(単位:mm)

		JIS G3136 : SN JIS G3192 : SS, SM		形 状		
		区分	許容差			
			JIS G3136		JIS G3192	
辺 (B)	B ≤ 400		±2.0		A	
	400 < B		±3.0			
高 さ (H)	H < 800	B ≤ 400	±2.0			
		400 < B	±3.0			
	800 ≤ H		±3.0			
厚 さ	(t <sub>2</sub> )	6 ≤ t <sub>2</sub> < 16	+1.7 -0.3	±1.0		
		16 ≤ t <sub>2</sub> < 25	±1.5			
		25 ≤ t <sub>2</sub> < 40				+2.3 -0.7
		40 ≤ t <sub>2</sub>	+2.5 -1.5	±2.0		
	(t <sub>1</sub> )	t <sub>1</sub> < 16	±0.7			
		16 ≤ t <sub>1</sub> < 25	±1.0			
		25 ≤ t <sub>1</sub> < 40	±1.5			
		40 ≤ t <sub>1</sub>	±2.0			
長 さ** (L)	L ≤ 7000		+40.0 -0		B	
	7000 < L		長さ1mまたはその端数を増すごとに上記+側許容差に5mmを加える。			
直角度 (T)	H ≤ 300		≤0.01B ただし最小値1.5mm			
	300 < H		≤0.012B ただし最小値1.5mm			
フランジの折れ (t)	B ≤ 400		≤0.015b かつ ≤1.5			C
曲がり	H ≤ 300		≤0.0015L			
	300 < H		≤0.001L			
局部曲がり	-		-			D
中心のかたより (S)	B ≤ 400		±2.0			
	400 < B		±3.5			
切断面の直角度*** (e)	-		≤0.016Hまたは≤0.016B 但し最小値3.0		E	
ウェブの反り (δ)	H ≤ 350		2.0以下			
	350 < H < 550		2.5以下			
	550 ≤ H		3.0以下			

\*\* JIS G3192では、長さのプラス側許容差は受渡当事者間で協定することが可能となっています。  
 \*\*\* JIS G3192では、切断面の直角度は、注文者殿からの要望があった場合に適用することになっています。  
 本カタログは、発行時点のJISに準拠しております。カタログ発行後にJISが改訂される場合があります。  
 その際は、別途、最新JISの規格 内容をご参照下さい。



JFE スチール 株式会社

<http://www.jfe-steel.co.jp>

お客様へのご注意とお願い  
 ●本書に記載された特性値等の技術情報は、規格値を除き何ら保証を意味するものではありません。  
 ●本書記載の製品は、使用目的・使用条件等によっては記載した内容と異なる性能・性質を示すことがあります。  
 ●本書記載の技術情報を誤って使用したこと等により発生した損害につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。